

毛矢の繰舟

Keya no kurifune

人と川をつなぐ舟



“毛矢の繰舟”体験



平成30年

4月7日(土)～10月15日(月)

※詳細な日程は裏面をご覧ください。
※天候や水位の状況により中止・延期する場合があります。
開催状況はホームページをご確認ください。

〈場 所〉 足羽川九十九橋上流舟着場

〈開催時間〉 平日:午前 9時～午後 3時
休日:午前10時～午後 4時

〈夜間運航〉 午後 6時～午後 9時

〈主 催〉 福井県

参加費
無料

「毛矢の繰舟」とは江戸時代におこなわれていた舟の渡しです。

慶長18年(1613)ころには、足羽川左岸の毛矢地区に居住した武士の登城に配慮して「毛ヤノハシ」という小さな橋が架けられていたが、まもなくこの橋は廃止されて繰舟で渡るようになった。しかし、貞享の半知で毛矢家中町が空き地となると繰舟も廃止された。しかし松岡藩の併合により毛矢家中町が復興されると元文4年(1739)10月繰舟の復活が許可され、同年12月には武士の御用や急用のための使用、家中の扶持人や召使の使用、そのほか町医・針立などの医療関係者や盲人などの繰舟使用が認められた。ただし旅人や庶民の乗船は堅く禁じられた。たとえば宝暦9年(1759)には、町人を乗せた毛矢船頭が「押込」の処罰を受けている。なお、文久2年(1862)由利公正の発起により、繰舟場に橋が架けられたことから繰舟は廃止された。

[福井市史 より抜粋]

※「毛矢」は、現在の地名である「毛矢」で統一しています。



福井城下図屏風「毛矢町繰舟」 福井市立郷土歴史博物館所蔵



近代日本の国づくりに大きく貢献した福井の偉人「由利公正」も利用したであろう繰舟。激動の時代を生きた彼の眼に、川から見る当時の福井の町並みはどう映っていたのでしょうか？

三岡八郎(由利公正)肖像写真 福井市立郷土歴史博物館 提供

日	月	火	水	木	金	土
			4			
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

日	月	火	水	木	金	土
			5			
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
			8			
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
			9			
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

日	月	火	水	木	金	土
						10
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

●着色部が運航予定日です。
■印は夜間運航予定日です。

※8月3日は夜間のみ運行予定

幕末明治 福井150年博
ニッポンの夜明けは福井から



Juratic



サウタン ラット テッチー
©FUKUI/play set products



あらかじめ、幸せだったらいいな。

幸せ度 いちばん 福井県



毛矢の繰舟HP QRコード

福井県土木部河川課

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号 9階
TEL.0776-20-0480 FAX.0776-20-0696
<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kasen/seibi/kurifune.html>

問い合わせ先